

青少年心身育成事業

理想の未来に ズームイン!

事業報告書

事業説明会：2020年11月22日（日）

事業当日：2020年11月28日（土）

JCI  Junior Chamber International Gifu
公益社団法人 岐阜青年会議所

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



公益社団法人 岐阜青年会議所は、持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

事業の背景

現代の子どもたちには成長するにつれて理想を実現しようとする意欲の低下がみられています。それは、理想の未来を実現するという想いを行動に移すほどの好奇心を持ち続けられていないからです。

しかし、様々な可能性が広がる未来に、思い描く理想を実現できる大人になるためには、多様な価値観に触れ、好奇心を育んでもらい、積極的に行動し、自身の枠を踏み出すきっかけを与える必要があると考えました。



事業の目的

子どもたちに、①多様な価値観に触れる ②好奇心を育む③理想の未来を描き、今日から挑戦しようと思うことを宣言してもらうことを目的としました。



目的達成のための手法

①多様な価値観に触れる

理想の未来を描き積極的に行動するためにはお手本となる講師の価値観や考え方を聞く。

②好奇心を育む

講師の話聞き、興味をもったことや疑問に思ったことを聞ける交流する場を設ける。

③理想の未来を描き、今日から挑戦しようと思うことを宣言する

参加した他の人の話や感想を聞いたうえで、自身の理想の未来について考え、明日からできることを発表する。



事業後の子どもたちの姿

理想の未来を掲げその実現に向けて、積極的に行動できる人材へ。

【新たな取り組み】

新型コロナウイルス感染拡大予防の観点より、岐阜青年会議所が行う青少年心身育成事業では初となるオンラインで開催しました。

使用アプリ: Zoomミーティングアプリ

①多様な価値観に触れる

事業説明会 11月22日(日) 10:00~11:50

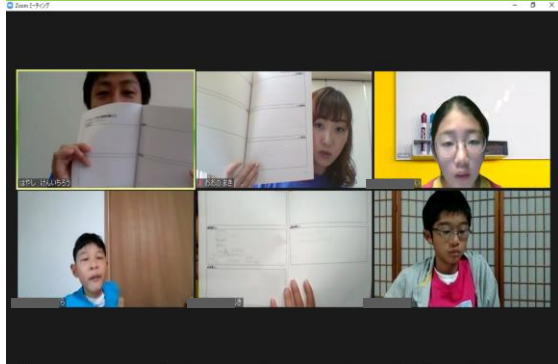
目的

- ①事業の内容を参加者と保護者に説明することで、理解を深めて頂き、事業参加への理解度を高めて頂く。
- ②オンラインツールの操作方法を知っておくことで、事業当日スムーズに進行が行える。
- ③事業当日に向けて接続確認を行ってもらう。
- ④講師の話聞き、多様な価値観に触れることによって、興味・関心を深めてもらう。

内容

- ①参加した子ども、保護者への事業概要の説明
- ②Zoomミーティングの使用説明、事業で使用する「しおり」の説明
- ③理想の未来を描き積極的に行動している講師5人の話を聞く

事業概要説明



参加者同士が初めて顔を合わせる場。最初は画面越しの参加者を見て戸惑う子どもや、緊張をしている様子が見られました。事業当日に向けてオンラインでの交流を深めてもらうために、5チームに分かれ、進行了しました。事業説明会ではZoomの機能を実際に触ってもらいながら説明を受けてもらいました。

講師動画視聴



講師動画

※掲載期間
2020年
12月25日まで

実際に理想を描き積極的に行動している講師の方々の動画を視聴してもらい、色々な価値観や考え方があることを知ってもらいました。

講師として、子どもたちにより興味・関心を抱いてもらうために人気のある職業やぎふのまちにゆかりがあり、活躍しているの方々にご協力頂きました。

②好奇心を育む

事前課題

目的

- ①事業当日に向けて講師との交流に期待感を高めてもらう。
- ②興味・関心を持ったことを自身で調べたり、再度動画を見るなど興味、関心を深掘りしてもらう。

内容

- ①講師の話を見聴したうえで一度、自身の理想の未来について考えてもらう。
- ②講師の話で疑問に思ったこと、聞いてみたいこと、興味をもったことなどの質問を考えてもらう。

講師の話を見聴して出た質問

柴橋氏への質問

- ・自分の個性を伸ばすために努力したことはありますか？
- ・なぜ人の役に立ちたいのですか？等

東松氏への質問

- ・YouTuberで辛いこと、嫌なことはありますか？
- ・旅行で大変なことは？等

永田氏への質問

- ・目標にしている有名人は？
- ・タレントでなければ何をやっていましたか？等

難波氏への質問

- ・一日何時間練習していましたか？
- ・気持ちの切り替え方法は？監督としての目標は？等

細田氏への質問

- ・デザイナーになろうと思ったのは何歳ですか？
- ・小学校の時の夢は何ですか？等

参加した子どもの理想の未来

ハンドボール選手、陸上選手／ゲーマー／プロゴルファー／

服のデザイン、食べ物の商品開発／名鉄の運転手／

ぎふの町が暖かいまちになることが夢／プロサッカー選手／

家政婦、家庭科の教師／県岐商に入って簿記を習いたい／

職業は決まってない、今は勉強を頑張りたい／

医者と技術者を目指し、医療ロボットを作る／宇宙飛行士／

パティシエになりたい／演技の仕事に就きたい／

動画編集、映像関係の仕事をしたい／

料理が好きだからシェフになりたい／

プログラマーになってゲームを作る／ファッションデザイナー／

YouTuberになってみんなを楽しませたい／

サッカー日本代表になって活躍する／

事業当日 11月28日（土）10:00～11:35

目的

自身が興味、関心をもった講師と交流し、好奇心を育ませ、積極的に行動できるきっかけを得てもらう。

内容

- ①講師との交流(3回)
※グループ構成（講師、子ども4～5人、ファシリテーター、ファシリテーター補助）

講師との交流の様子



事業当日に参加した子どもは、3名の講師と入れ替わりで交流してもらいました。

講師との交流タイムが始まると、参加した子どもは積極的に手を挙げ、自身が考えた質問や、深掘りして聞きたいことを講師に投げかけました。

聞いたことに対する回答をもらった子どもは、講師の経験や価値観による回答をもらい、なるほどと共感し、より一層の好奇心が育まれている様子を見ることができました。

講師との交流で持った意見や感想

【柴橋氏との交流より】

市長の仕事は、色々なことを決める仕事って言っていたが、AIや学校のことも決めていることは知らなかった。これからは、AIや機械のことも知ろうと思った。等

【東松氏との交流より】

YouTuberなのに動画編集できなかったり、海外旅行に沢山行くのに、日本語しかしゃべれないのが驚いた。本当に世界は近い所にあるんだと知れた。世界旅行には必ず行こうと思った。等

【永田氏との交流より】

ずっとアイドルになりたいと思っていたわけじゃなく、サッカーが好きで、高校まで頑張ってきた。途中 新しい夢ができて、今はその夢に向かって頑張っていることが分かった。今好きなことを頑張ればよいと教えてもらった。等

【難波氏との交流より】

サッカーは体力だけでなく、戦略も大事、練習だけでなく、勉強もしっかりやるとプレーが変わると教えてもらった。自分は勉強が嫌いだけど、少しずつ頑張ろうと思った。等

【細田氏との交流より】

作った生地の種類を聞いたら5,000種類の生地を作っていて驚いた。その話を聞いて、自分も服をもっと研究したり、いろんなデザインを考えてみようと思った。等

③理想の未来を描き、今日から挑戦しようと思うことを宣言する

事業当日 11月28日（土） 11:35～12:05

目的

- ①講師と交流して知ったことや感じたことを共有してもらい、他の参加者がどんな感想や価値観をもったかを知ってもらう。
- ②明日から挑戦しようと思うことを言葉にし、自分ごととして捉えてもらう。

内容

- ①子どもたち同士で、交流した講師の感想や聞いて新たに知ったことを話す。
- ②自身の理想の未来を踏まえ、明日から挑戦してみようと思うことを考え、発表する。



講師との交流後、グループ毎に参加した子どもが持った感想や、新しく知ったことを話してもらいました。同じ講師の話聞いても、違う感想や意見を聞いたり、交流しなかった講師の話聞いて、もう一度、動画や、その人のことを調べてみようと思ったなどの感想を聞くことができました。

理想の未来に向けての計画を立てる

⑤理想の未来への計画を立てよう！

あなたの 理想の未来	
そのために 必要な事	
今日から 挑戦できる こと	

参加した子どもに配付したしおりを使って、自身の理想の未来に向けての計画を立ててもらいました。

本事業では、今日から挑戦できることを事業の最後に発表をしてもらいました。

参加した子どもが立てた行動計画

【理想の未来】	【今日から挑戦すること】
ファッションデザイナー	色々な服を着る。生地や店など興味のあることを調べてみる。
日本サッカー代表	ただ練習するだけでなく、目的をもって取り組む。嫌いな練習にも積極的にやってみる。
医者になって医療ロボットを作る	勉強や取り組みを自信をもって積極的に行う。
動画クリエイター	YouTubeやテレビをただ見るだけでなく、テロップとかのデザイン書き出してみる。
家政婦	難しい料理にも挑戦する。
ぎふのまちが 温かいまちになって欲しい	自分には何ができるか考え、小さなことから進んでやっていく。
動画編集、映像関係の仕事をしたい	YouTubeチャンネルを開設してみる。
プログラマーになってゲームを作る	勉強を目的をもって行う。

全ての子どもが計画を立てることができ、最後の発表では率先して自身の計画を発表したいと手を挙げる子どもが多くみられました。中には、講師の価値観を知り、自身の行動計画に反映させる子どももいました。多様な価値観に触れることで、新たな行動に移すきっかけになることが分かりました。

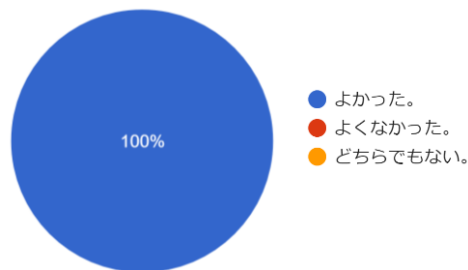
事業実施結果の評価について（アンケート結果）

【子どもたちの声】（当日参加した子ども 22名）

Q1:講師との交流や、参加者同士の交流を行って良かったと思いますか？

良かったという回答100%でした。

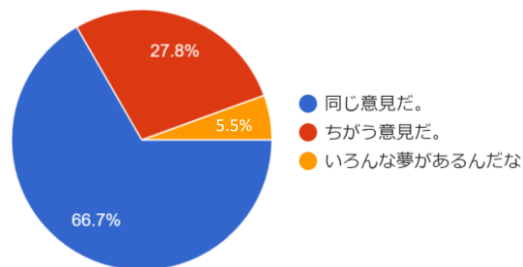
理由：普段は会えない人と話ができた。
いろんな考えがあるんだと分かった。
先生たちも努力していることが分かった。
みんな未来に向かって頑張っていると知れた。
将来に向けて参考になった。
すごい人たちがいるんだと分かった。等



Q2: 先生の話や他の参加者の意見を聞いてどう感じましたか？

同世代の他の子どもたちが自分と同じように感じたり(66.7%)、異なる感想や意見を述べている(33.3%)ことを知り刺激を受け、好奇心を育むことができました。

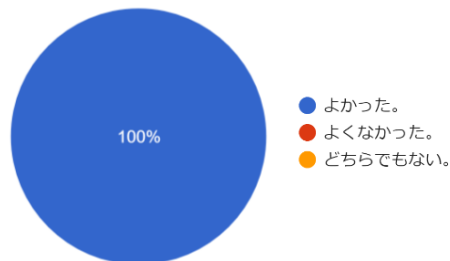
感想：みんな努力しようとしていたから。
未来に向かって頑張っていることがすごいと感じたから。
他の人は先生の職業になりたいという人が多かったけど僕は参考にしたいと思ったから。
自分とは違う観点を感想に持っていたから。等



Q3:理想の未来を描き、積極的に行動しようと思えましたか？

参加したすべての子どもが理想の未来を描き積極的に行動しようと思ってもらえました。

理由：小さなことでも夢をもって努力すれば叶うと思えた。
夢はなかったけど、まずは勉強をしてみようと思えた。
日本を外から見たいと感じた。
先生みたいに積極的に行動することが大切と感じた。等



【保護者の声】

- ・子どもに経験談やアドバイスをその道のプロ目線から頂けて良い機会でした。
- ・多くの職業の方とお話できる機会が子どもにとって貴重な経験となると感じました。
- ・人前で自分の夢を言えることは非常に大切と思いました。
- ・自分で質問や未来のことを考えている姿がみることができ、良い機会でした。
- ・人前で意見を言えて成長を感じました。
- ・親以外の大人と触れて、明るく話していた姿に成長を感じました。
- ・話を聞いて、頑張ることへと繋げる目標を立てている姿を見ることができた。等

考 察

Q1より、子どもたちは、日常と違った出会いというもので子どもたちの好奇心が育まれる要因になったことがわかります。Q2ではお手本となる講師の話に基づき、色々な意見があることを知ってもらう機会を設けました。他者との意見の比較は、自身のこれからの行動を積極的に考える（見直す）きっかけとなったという感想も出ていました。Q3では講師との交流でその価値観をお手本とする子どもや、参考にする子どももあり、自身の未来への行動や、やりたいことを明確にする大事さを理解してもらうことができました。

同席した保護者からは、子どもたちには普段専門性の高い講師の価値観や、経験を踏まえてのアドバイスをもらえる機会が少なく、今回非常に良い経験をしてもらえたと喜びの声も頂きました。本事業に参加したすべての子どもが理想の未来に向けての行動計画を立ててもらうことができ、事業実施の目的を達成できたと考えます。

まとめ

子どもたちが理想の未来を描き、その理想を実現できる大人になっていくためには、好奇心を持続し続け積極的に行動して、自身の枠を一步踏み出す経験を多く積むことが必要となってくるのではないのでしょうか。

本事業では子どもたちに、理想の未来を描き積極的に行動している講師たちとオンラインで交流をしてもらいました。事業説明会では、講師の話聞いてもらい、色々な価値観や、理想があることを知ってもらいました。また、話を聞くことで生まれた疑問点や、もっと聞いてみたいことを事業当日に講師の皆様と積極的に交流する姿に、子どもたちの好奇心が育まれていく様子を感じることができました。

子どもたちには将来、思い描いた理想を実現するために積極的に行動できる人材となって頂きたく本事業を実施しました。子どもたちが多くの可能性が満ち溢れる未来の社会において活躍してくれることを期待しています。最後に行政、講師の皆様、保護者の皆様など本事業にご協力を賜りましたすべての皆様に心より感謝申し上げます。

公益社団法人 岐阜青年会議所 青少年心身育成委員会 委員長 伊藤 康博



後援 岐阜市 岐阜市教育委員会 羽島郡二町教育委員会 山県市教育委員会 岐阜市PTA連合会

発行 公益社団法人 岐阜青年会議所 2020年度 青少年心身育成委員会

副理事長 桑原永多郎

室長 高橋 賢二

編集責任者 委員長 伊藤 康博

副委員長 尾崎 茂人 林 健一郎 水野 琢朗

委員 井深 将太 遠藤 祐太 大野 真希 加藤 宏樹 坂口 大介 永田 良太 長屋 宏明 丹羽 圭寿

福田 克彦 翠 健治 森田 隆一 浅野 雅樹 北川 貴康